

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355
事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355
例会日 毎週木曜日 12 時 30 分～13 時 30 分
会長 鈴木和夫 幹事 山谷洋子 会報・雑誌・IT 委員長 原恵美子



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021 年～2022 年度国際ロータリー会長
シェカール・メータ

第 1782 回 2022 年 4 月 21 日 (木) <<週報>>

秦野名水ロータリークラブ
秦野商工会議所 12:30

1. 点 鐘
2. 合 唱 「それでこそロータリー」
3. お客様の紹介

- ・心泉学園理事長・園長 イヅカフミ 飯塚富美 様
- ・心泉学園主任 マツトリケイジ 松島圭児 様
- ・米山奨学生 ナムキャサクン・クンラポーン さん

4. 会長の時間



- 4月15日、第10回の会長・幹事会が開催されました。
- ・第6G、第7Gの新会員の親睦会が秦野中クラブの会員さんの店舗で行われました。
50名近くの方がお集まり頂いて盛大に開催されました。
- ・5月8日のロータリー奉仕デーについて、会長・幹事の皆様に再度お願いしました。あとは実施のみとなりました。

5. 幹事報告

【ガバナー事務所より】

- ①【ご案内】2022-2023 年度地区補助金プレゼンテーションスケジュール
- ②地区大会プログラム クラブ紹介写真について
- ③【2022 年規定審議会】議事抄録ならびに制定案一覧表、公式結果（回覧）

【受付文書】

- ・外国コイン募金受領証

【例会変更】⇒無し

【本日の配布物】⇒無し

6. 奨学金授与及びスピーチ

○ミントさんスピーチ

皆さんこんにちは。東海大学修士2年生の
ナムキャサクン・クランポーンと申します。
ミントと呼んでください。タイから来ました。
今は日本文学研究科の日本語教育コースで勉強して
います。

私は日本語専攻で勉強したのに、なかなか日本語が
上手にならないので、日本に留学する事にしました。
出来れば日本語の先生になりたいと思ったので
日本語教育コースで勉強する事にしました。

ロータリークラブに参加する機会があって嬉しい
です。どうぞよろしくお願いいたします。



7. 記念日

- ・会社創業記念日 福原さん (4/21)、山谷さん (4/26)
- ・入会記念日
- ・御結婚記念日
- ・御誕生記念日 (会 員) 東島さん (4/24)
(配偶者)



8. スマイル報告

- 鈴木和夫さん「心泉学園理事長・園長飯塚富美様、主任松島圭児様、ようこそおい
で下さいました。本日はよろしくお願いいたします。米山奨学生、ナムキャサクン・ク
ランポーンさんようこそ！9月までの短期間ですが、宜しくお願いします。」
- 山谷洋子さん「心泉学園の皆様先日は大変お世話になりました。本日もどうぞよろ
しくお願い致します。米山奨学生のミントさん、初めての例会宜しくお願い致し
ます。創業記念ありがとうございます。」
- 北村まり子さん「心泉学園の皆様、先日はお世話になりました。」
- 古谷スミ子さん「心泉学園飯塚理事長様、松島学園主任様ようこそ!! 米山奨学生ミ
ントさんようこそ、一年間仲良くしましょうね。」
- 大屋富茂さん「昨日 (4/20) ロータリー奉仕デーの実行委員会にて5/8 (日)
「講演会」「懇親会」とも予定どうり開催する事で決定致しました。会員の皆様、市
民の皆様の動員をよろしくお願い致します。」
- 神崎達朗さん「ことなりて、なすべきことなきや、思いやる、恵みの穀雨、
ありがたきかな。ミントさんこんにちは、心泉学園の皆様先日はありがとうございました。」
- 桐山晃忠さん「ウクライナ戦争、もういいでしょう。終わりにして、平和を保ち
ましょう。」
- 原恵美子さん「心泉学園 飯塚様、松島様、米山奨学生ナムキャサクン・クランポ
ーンさんようこそ秦野名水ロータリークラブにお越し下さいました。本日はよろし
くお願い致します。」
- 原郁夫さん「心泉学園、飯塚様、松島様ようこそ、

米山奨学生、ミントさんようこそ」

○東島礼美さん「心泉学園の皆様、ミントさんいらっしゃいませ。御誕生記念のお祝いありがとうございます。」

○淵脇美代子さん「心泉学園の理事長様、ようこそ、先週はお世話になりました。本日は卓話ありがとうございます。」

○諸星道治さん「心泉学園理事長飯塚様、心泉学園主任松島様、米山奨学生ナムキャサクン・クランポンさんようこそ名水RCへ今日はよろしくお願いします。」

合計 42,000円

9. 出席報告

○会員数 15名、会員義務 15名、出席数12名、出席率 80%

10. 地区委員会報告

11. 委員会及びその他の報告

○国際奉仕委員会 諸星道治委員長



・先々週外国コインをユニセフに送りました。

ユニセフ外国コイン募金受領証

ご寄贈いただきました外国コイン総重量約 35.1 kgは開発途上国の子どもたちの生命と健康、権利をまもるためのユニセフ（国連児童基金）の活動に有効に活用させていただきます。日本円換算額 57,000 円を受領致しました。

ユニセフの活動の多くが民間部門からの任意の募金によって支えられており、この度の貴重なご寄付によって、子どもたちの命を救い教育の機会を提供し、若者が夢と希望を持って社会に参加できるように支援することが出来ます。あたたかいご支援に深く感謝申し上げます。

交易財団法人日本ユニセフ協会
外国コイン募金係

○ロータリー奉仕デー実行委員会 古谷実行委員長

・講演の後の懇親会につきましては、開催する事になりました。

5月8日はゴールデンウィークのラストでございますので、親戚等に行かれた時には、林文子さんの講演会の事を宣伝して頂いて5月8日の1時から始まります講演会にご参加を頂きたいという様なお誘いができればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

・来年の財団寄付金のプレゼンに行っていました。

今年は希望のクラブが少ないそうで、11クラブでございました。私は3番目にプレゼン致しましたので、前2か所のクラブしか、話を聞いていないですが、この2か所のクラブの財団の寄付率はどのくらいですかと質問を受けていました。100%の寄付率ではないと言っているわけです。私の時には毎年100%をクリアしているので、何も聞かれませんでした。来年の3月・4月・5月の実施を考えておりますので、皆さん総出でお手伝いいただかなければ、大勢の障害者の皆さんをいちご狩りにお誘い出来ませんので、是非お力添え頂ければと思っております。



12. 贈呈式



○卓話：心泉学園理事長・園長 飯塚富美様



○テーブルマナーの代わりという事で、記念となるプリンター付きホワイトボードを頂きました。勉強会の打合せを行う際に使わせていただきました。本来であればそれぞれが、ノートをとってそれをまとめてという作業の時間が短縮されまして、ホワイトボードに向かいながら、意見・協議を出し合って非常に濃時間が出来たという事で、本当に感謝申し上げます。

○児童養護施設の事、心泉学園の事をご紹介します。

★出来るだけ子どもたちに園に来るときに、明るい気持ちで迎えたいきれいな色使いの建物に致しました。平成23年に建物の建て替えを全面的に致しました。平成23年と言いますと、東日本大震災がありました、新しい建物に引っ越ししました。心泉学園にとって平成23年3月11日という日は、別の意味で、思いに馳せる記念日となっています。



★これは古い写真ですが、これは西湘バイパスが出来る前の心泉学園です。真ん中中央位にあります建物ですが、タイプライター日本語版を発明されました杉本京太先生の別荘でした。心泉学園創設者に何とか借地ではあるが、建物を使って買い取ってくれというお話がありました、それが心泉学園のスタートとなっております。

★創設者はこの建物を使ってなにをしようかと、考えた時に、創設者は沖縄から出て東京で、薬の製造販売をしていました。

昭和15年・・・心泉義塾中学全寮4年生。国土養成。学費、衣食住すべて保護者の負担無。心泉医薬と創業者の私財を似って運営。

昭和19年・・・第2次世界大戦。生徒は陸海軍に学徒出陣。学校閉鎖。

昭和20年・・・終戦。戦災者の収容援護に当たる。

昭和21年・・・東京少年裁判所より、不良少年の収容矯正を委託される。

昭和22年・・・米海軍横須賀基地海兵隊より支援開始

昭和23年・・・児童福祉法制定により、養護施設心泉学園をして発足。

昭和51年・・・財団法人国民保健会より独立、社会福祉法人として認可

平成10年・・・児童福祉法改正により、児童養護施設となる

平成19年・・・小規模グループケア「カツ子スマイルハウス」竣工、事業開始

平成23年・・・新園舎竣工、小規模化を図る

令和5年・・・2か所目の地域小規模児童養護施設、設置予定

★児童養護施設とは

○児童福祉法

- ・・・保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を入所させてこれを養育し、併せてその自立を支援する。又、退所した者に対する相談、自立援助を行う事を目的とする施設とする

○児童虐待防止法

- ・・・平成12年に制定。虐待の定義と通報義務 身体的虐待、心理的虐待
ネグレクト、性的虐待
※DVを目にする事も、心理的虐待

★何故、児童施設に入所する事になるのか

○入所理由

- ・・・行方不明、離婚、親の精神疾患、親の長期拘禁、貧困
- ・・・子供の問題行動→虐待の影



主たる理由が虐待→全国の施設入所児童の内 6 割以上。入所後に虐待が判明する事もある。複合化・・・DV⇒警察署から身柄付き保護、
発達障害、自閉傾向、愛着障害、

★児童養護施設での子どもたちの生活

- ・望んできた場所ではないところでの、集団生活（規則正しい日課と、生活習慣の取得）
- ・地域での生活・・・学校、アルバイト、子供会
- ・施設交流・・・卓球大会、野球、ソフトボール大会、駅伝大会、作品展
文集の発行、マラソン大会
- ・ボランティア交流と招待事業
学習ボランティア、英語教室、ピアノ教室、書道教室
縫物当、高校生慰問、野球・サッカー観戦招待、
- ・常に気になる事・・・門限、お小遣い、自己費肯定感、不安、



★どんな子供が入所してくるの／どんな子供とののであいがあるの

- ・ゴミ箱を知らなかった子供
- ・次にいつご飯がたべられるかわからない
- ・お布団で寝られない子供
- ・「ウンチをしたくない」子ども
- ・国籍のない子供
- ・乱暴な言葉をよく知っている子供
- ・将来の夢は「20 歳で死ぬこと」

★子ども達と出会って気づいた事

- ※子供たちとの「喜・怒・哀・楽」
- ※子供は順番をちゃんと持っている
- ※子供の笑顔と素直な一言
- ※「こころのふるさとを目指して」

○この様な様々な活動をしなが、少しでも子供たちが、成功体験が積み重なるような生活を提供したいと思っています。一番は子ども達が希望するかしないか、強制にならない様に、ただアドバイスをして出来るだけその気になる、というのを職員は心がけています。

幼児から 2 年生までは集団生活を基本にして、お互いに学び合い競争し合う事で生活習慣がつくのではないかと考えています。

どんな子供たちが入所して来るのか、今現在 55 名の内 48 人が少なからず虐待の経験をしています。

こころのふるさとを目指して、退所した後も卒園生遊びに来てくれたら、その時
いなかった職員であろうとも「お帰り」という言葉を懸けるように心がけています。
そして子供たち自ら成長する力を信じて少しでも安心できる生活を提供したいと、
思っています。ただ、私達の力ではとうてい無理なので、地域ぐるみ、子ども達に向
ける大人の目が非常に大事で、ゆくゆくはお互い様だったりとか、ほっとけないとい
う気持ちを、地域の人全員が持って一つ一つのご家族に目を向けていくことが、
今必要なのかなと感じております。



13. 点 鐘

〇4 月 14 日 心泉学園訪問

